

「敬語の具体的な使い方」に関するFAQ（問題部分抜粋）

【8】 駅のアナウンスで「御乗車できません。」と言っているが、この敬語の形は適切なのだろうか。

【16】 自分のことに「お」や「御」を付けてはいけないと習ったような気がするが、「お待ちしています」や「御説明をしたいのですが」などと言うときに、自分の動作なのに、「お」や「御」を付けるのは、おかしくないのだろうか。これは、どう考えれば良いのだろうか。

【23】 保護者からの電話で、同僚の田中教諭の不在を伝えるときに、「田中先生はおりません。」と伝えたが、それで良かったのだろうか。それとも「田中はおりません。」と伝えた方が良かったのだろうか。

【27】 時間外に仕事を教えてくれた上司に「どうも御苦労様でした。」と言ったら、「御苦労様はないだろう。」と笑われてしまった。それで、書類作成に追われた上司が帰る時には「御苦労様」以外の言い方を考えてみたのだが、適切な表現が浮かばず、そのままになってしまった。そういう気持ちを表したい場合には、どうすればよいのだろうか。

【33】 「それ、取ってもらってもいい（ですか）。」「こちらの書類に書いていただいてもよろしいですか。」というような言い方をよく耳にする。「取ってちょうだい。」や「取ってください」、「書いていただけますか。」に比べると、何だか回りくどい言い方に聞こえてしまう。こうした表現については、どう考えればいいのだろうか。

【34】 レストランで働いているのだが、いつも「ご注文の品はおそろいになりましたでしょうか。」と言いながら、何だか変な表現だと思う。なぜ変なのだろうか。どう言えば良いのだろうか。

【1】 敬語は、人間を上下に位置づけようとするものであり、現代社会には、なじまないようにも思う。どう考えれば良いのだろうか。

【2】 尊敬している人には敬語を使って話したいのだが、社会人は、尊敬していない人にまで敬語を使わなければならないのだろうか。

【3】 自分よりかなり年下の、取引先の会社の若い社員や、子どもの担任をしている若い教師などにも、敬語を使う必要があるのだろうか。

【4】 敬語を使うと、自分の気持ちが素直に表せない気がする。むしろ敬語を使わない方が自分らしさを表すことができるのではないだろうか。

